

競 技 会 注 意 事 項

1. 本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・競技会注意事項により実施します。また、小学生については児童であることを考慮して教育的配慮のもとに行います。

2. 出場種目の変更、及び代理出場は認められません。プログラムに記載誤り（氏名、フリガナ、所属）等があった場合は出場競技の開始60分前までに大会本部へ申出ること、記録確定後の訂正は一切応じられません。（申込データをそのまま使用しています。）

3. 競技者招集について

(1) 招集場所は、100mスタート地点横に設けます。雨天の場合の場所についてはアナウンスします。

(2) 招集開始・完了時刻は、プログラム記載の競技開始時刻を基準として次のとおりです。

種 目	招集開始	招集完了
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技	40分前	30分前

競技開始時刻が変更になる場合は、アナウンスします。

(3) 招集時刻に遅れた場合は競技に出られません。時刻を厳守して下さい。

(4) 代理人による招集は一切認めません。ただし、同時に2種目出場するときは、事前にその旨を競技者係に申し出て競技に参加して下さい。

(5) リレーに出場するチームは、オーダー用紙を招集開始60分前までに、競技者係(招集所)へ提出して下さい。遅れたときは競技に出場できません。リレーのメンバー編成は、申込時メンバーの範囲内とします。オーダー用紙は、招集所で受取して下さい。

(6) 招集場所には、競技に出場する際のナンバーカードをつけたランニング・Tシャツ等を着用し集合して下さい。

4. スタートについて

【小学生】

(1) スタートの動作の指示は、英語（“On your marks. “.” Set.”）で行います。

(2) 同一人が2回不正スタートした場合は失格とします。ただし、競技には参加させ記録は参考記録とします。

(3) スタートの姿勢は、クラウチング・スタンディングどちらも可能とします。

(4) スタートブロックは5・6年100mと4×100mリレーの決勝のみ使用できます。予め出発係に申し出て下さい。使用する場合はセッティングを速やかに行なして下さい。

【中学生】

(1) スタートの動作の指示は、英語で行います。

(2) 不正スタートは1度で失格となりますから注意して下さい。

5. 競技について

【トラック競技】

(1) トラック種目のレーン順は、プログラム記載のとおりとします。

(2) 小学生の50mと60mは、タイムレース決勝とし、同タイムは同順位となります。

(3) 小学生の100m、中学生の100mと200mは、予選・決勝を行います。予選はタイムレースで行い順位を決定し上位8名を決勝進出者とします。決勝進出者で同記録がありレーンが不足するときは、抽選を行いません。

また、800m・1500m・4×100mR・混合4×100mRはタイムレース決勝とし、同タイムは同順位となります。

(4) レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、ゴールライン通過後も自分のレーンを走って下さい。

(5) 800m以上の競技は、レーンを使用しません。オープンで行います。

(6) リレーにおける第1～3走者は、バトンパス後も安全上、自分のレーンに留まって下さい。マークは各チームで用意し、バトンパス後、自チームのマークを必ず外して下さい。

【フィールド競技】

- (7) フィールド種目の試技順は、プログラム記載のとおりとします。
- (8) 小学生のフィールド競技の試技は3回とします。
- (9) 小学1・2年生の走幅跳の踏切線は、危険防止のため砂場から1mとします。また、風力測定は行ないません。

【その他共通】

- (10) トラック競技とフィールド競技の出場時間が同じになる時は、トラック競技が優先となります。この場合、競技開始前に競技者係(招集所)に申出るとともに、フィールド競技の審判員にも必ず申出て指示を受けて下さい。
- (11) 競技を棄権する場合は、招集時間に関係なく競技者係(招集所)に申し出て下さい。
- (12) 競技用靴のスパイクの長さは、9mmを超えてはなりません。
- (13) ウォーミングアップは、第2コーナーの外のウォーミングアップエリアで行って下さい。バックストレートは競技が行われていない時のみ使用できますが、指導者が必ずついて安全に行い、逆走したり走路にとどまったりしないで下さい。競技場外でのウォーミングアップを行わないでください。
- (14) 抗議は、チームの公式な代表者から口頭で総務に申し出、その種目の結果の正式な発表後30分以内に行わなければなりません。ただし、次のラウンドが行われる競技では、結果の正式な発表後15分以内に行わなければなりません。

6. アスリートビブス

- (1) アスリートビブスは主催者で用意します。競技に着用するユニホームまたはTシャツ等の胸と背にそのままの大きさを四隅を安全ピンでとめてつけて下さい。跳躍競技の選手については胸か背のどちらか一方でもよいこととします。
- (2) トラック競技出場者(リレーは第4走者のみ)は、腰ナンバーカードを競技者係(招集所)で受取り、右腰の高い位置に記載の数字が身体の真横の位置となるよう注意して付けて下さい(写真判定のために付けます。)

7. 表彰・記録証

- (1) 各種目1位～3位まで賞状と賞品を授与します。
競技終了から概ね20分後に表彰を行ないますので、メインスタンド下中央に集合して下さい。
- (2) 特別に優秀な成績者に、M・アカデミー名誉会長杯(佐々木秀幸日本陸連顧問)を贈ります。
(該当者がいない場合もあります。)
- (3) 記録証は希望者に1枚100円にて発行します。競技者受付にお申し出下さい。

8. その他

- (1) 競技中の怪我などの応急処置は主催者が行いますが、それ以後の責任は負いません。
- (2) 貴重品や衣類の管理は各自・各チームが行い、盗難・置き引き等に十分注意して下さい。
- (3) グラウンド内は、運動靴又はスパイクシューズを使用して下さい。また、グラウンド以外(スタンド・ダックアウト・大会本部・アスファルト舗装面等)は、スパイクシューズの使用は禁止します。
- (4) ゴミは必ず自宅まで持ち帰って下さい。また、競技場近辺やコンビニ、駅等に捨てて行かないで下さい。
- (5) その他不明な点は大会総務に問い合わせして下さい。